

農林水産業功労者

部門	氏名（住所）	受賞理由
畜産	うちやま しげあき 内山 茂昭 （琴浦町出上）	<p>【経歴】 平成 29 年～令和 4 年 JA 鳥取中央和牛生産部長</p> <p>【功績】</p> <p>①JA 鳥取中央和牛生産部長を 3 期（平成 29 年～令和 4 年）務め、生産部の運営に大きく貢献。</p> <p>②長年にわたり和牛生産部の役員としても地域の畜産振興に寄与した。</p> <p>③特に全共出品の調教などの指導を積極的に行い、若い生産者に飼育管理、調教などの技術を継承している。</p>
園芸	かねひら おきむ 金平 収 （大山町樋口）	<p>【経歴】</p> <p>～平成 6 年 上中山果実部 役員</p> <p>平成 7 年～平成 12 年 中山果実部 役員</p> <p>平成 8 年～平成 19 年 鳥取西部農協ブロッコリー部会 部会長</p> <p>平成 8 年～平成 17 年 旧中山町農業委員会 農業委員</p> <p>平成 20 年～平成 23 年 大山町農業委員会 農業委員</p> <p>【功績】</p> <p>①旧中山町農協の頃より、ブロッコリー部会の部会長を 12 年務めた他、上中山果実部、中山果実部の役員を務めた。</p> <p>②輸入品による国産価格下落や連作障害で部会員数が半減した際も、輸入品との差別化を図る取組に関わり、ブロッコリー栽培の利点や可能性を農業従事者に会合等を通じて訴えかけることで、産地・部会の立て直しを図った。</p> <p>③耕作放棄地を少しでも減らしていこうという思いから、広大な農地を必要とするブロッコリーの栽培に目を向け、今日のブロッコリー産地の基礎を築いた。</p>

部門	氏名（住所）	受賞理由
園芸	<p>なかもと としひこ 中本 敏彦</p> <p>（琴浦町八橋）</p>	<p>【経歴】</p> <p>東伯果樹青年同志会会長 平成 16 年～平成 22 年 東伯梨生産部部長 平成 23 年～平成 29 年 琴浦町農業委員会委員 平成 29 年～現在 琴浦町農業委員会会長職務代理 平成 26 年～現在 琴浦栗生産部指導部長</p> <p>【功績】</p> <p>①東伯果樹青年同志会長、梨生産部役員など歴任する中、東伯梨生産部部長を 2 期務める等、東伯梨の産地振興に尽力。 ②研究熱心でチャレンジ精神が旺盛、強い責任感と抜群の指導力を発揮し、生産者からの信頼も厚く、梨生産部を牽引している。 ③平成 23 年より琴浦町農業委員会委員を務め、荒廃農地対策で栗（ぼろたん）の植栽推進に貢献し、琴浦栗生産部の立ち上げに寄与。 ④現在は、琴浦栗生産部指導部長、琴浦町農業委員会会長職務代理を務める等、琴浦町農業振興を図っている。</p>
農産	<p>やまさき まさみ 山崎 正美</p> <p>（倉吉市 関金町安歩）</p>	<p>【経歴】</p> <p>平成 12 年～現在 安歩農用地管理組合代表 平成 16 年～現在 関金土地改良区理事長 平成 17 年～令和 5 年 鳥取中央農協理事 平成 27 年～現在 安歩農用地多面的組合代表</p> <p>【功績】</p> <p>①関金土地改良区の理事長や集落組織の代表を務めるなど、関金地区のリーダー的存在で、地域の人々から信頼されている。 ②遊休農地の解消に尽力し、耕作者が不在の農地を引き受け大規模な稲作経営を実現。 ③様々な研修会に積極的に参加し、新規栽培技術についても理解を深め、可能な技術を地域で実践している。</p>
畜産	<p>わたなべ さだお 渡邊 貞男</p> <p>（伯耆町吉定）</p>	<p>【経歴】</p> <p>平成 21 年、23 年、25 年、28 年、令和元年、令和 3 年 鳥取県畜産共進会に出場 平成 24 年、29 年、令和 4 年 全国和牛能力共進会に出場</p> <p>【功績】</p> <p>①昭和 41 年に親から和牛繁殖業を引き継ぎ、着実に経営を続けて多くの品評会に出品してきた。 ②鳥取県畜産共進会へ多数出品しており、平成 24 年全国和牛能力共進会長崎大会、平成 29 年宮城大会、令和 4 年鹿児島大会の 3 大会連続で出場。 ③今後は、培ってきた経験を若い農家に伝え、後進の育成を図って地域の和牛振興に貢献する意向。</p>